

ひょうごの美味し風土拡大協議会 平成30年度ブランド部会事業実績

1 ブランド指導相談室設置事業

ブランド指導相談員(1名)を配置して、産地への相談指導をはじめ、農業改良普及センター等との連携を図り、ブランド化に係る情報収集・発信、現地指導等を実施。

【平成30年度ブランド化に関する相談件数】 234件（平成31年3月末現在）

2 ひょうご農畜水産物ブランド戦略スキルアップスクール

ブランド化に取り組む産地のキーマンを育成するため、演習やグループワーク等を組み入れた実践的なカリキュラムで、ブランド化に関する専門知識やノウハウ等を身につける研修会を実施。

(1) 日 時 平成30年11月27日(火) 10:30～16:30

(2) 場 所 兵庫県民会館

(3) 参加者 35名

(4) 内 容

①【講義】「ブランド品開発の基本とバイヤー目線から見た販路開拓の基本」

②【グループワーク】「商談力を高めるために～短時間で伝え、売り込むトレーニング」

(5) 講師 株式会社 Missin01(ミッショーンワン) 代表取締役 高田 英男 氏



グループワークに取り組む参加者

3 ブランド產品の魅力を再発見する情報交換会

県産農林水産物等の魅力の再発見や販路の開拓等に結びつけるため、(公社)全日本司厨士協会関西地方本部兵庫県本部役員会開催時に、司厨士協会役員との情報交換会を実施。

商品開発のヒントや、新商品販売に向けてのアドバイスなど、食のトレンドや県産食材を熟知したプロからの指導を仰ぐ機会とした。



プレゼンテーションの様子

日 時	產品名等	プロデモーション実施者	備 考
7月9日	なるとオレンジ	洲本農林水産振興事務所(洲本市)	(試食) 果汁、皮(解凍)、マーマレードジャム
9月10日	日本蜜蜂のはちみつ(淡路島産)	巽養蜂園(洲本市)	(試食) はちみつ(春蜜、秋蜜他)
10月15日	いちご加工品(ピューレ・ソース・生ジュースの素)	阪神農業改良普及センター(三田市)	(試食) いちごピューレ・いちごソース・いちごジュース
11月12日	西洋野菜(カーリーケール、カラーニンジン、ピーツ、べにぞめねぎ、菊芋、キューバミット)	タジマ本舗(豊岡市)	(試食) カーリーケール
	丹波黒大豆枝豆	阪神農業改良普及センター(三田市)	(試食) 枝豆
2月12日	マチコネギ	笠形オーガニックファームズ	(試食) マチコネギ
3月11日	にんにく加工品(黒にんにく・にんにくの芽)	株式会社 AgLiBright 七代目藤岡農場	(試食) 黒にんにく・にんにくの芽

4 ひょうご五国のもぐみ首都圏発販路開拓事業

県産農林水産物や加工食品の県外でのブランド化及び販売促進のため、全国規模の食品展示商談会「スーパー・マーケット・トレードショー」でプロモーションを実施したほか、食品・流通のプロを活用して首都圏バイヤーに営業活動・情報発信等を実施。

(1) 全国最大食品展示商談会活用型

県産農林水産物やそれらを素材とした食品を「ひょうご五国のもぐみ」とし、それらの県外でのブランド化及び販路拡大を図るため、食品スーパー・マーケット、百貨店、レストラン等を中心に全国の流通・販売業者が参加する全国最大規模の食品展示商談会である「スーパー・マーケット・トレードショー2019」へ出展した。

なお、平成29年度に続き、兵庫県中小企業団体中央会及び兵庫県物産協会と連携して出展。

ア 日 時 平成31年2月13日(水)～15日(金)
イ 場 所 幕張メッセ全館(千葉県千葉市)
ウ 主 催 者 (一社)全国スーパー・マーケット協会
エ 来場規模 88,412人
オ 出展事業者数 28社



兵庫県ブースでの商品説明等

<参加事業者及び出展商品一覧>

	企業・団体名	市町名	主な出展商品
1	株式会社アトラステクノサービス	神戸市	野菜チップス
2	オリバーソース株式会社	神戸市	どろソース、洋食ソース、餃子味噌たれ
3	株式会社希望新風	神戸市	ポン酢、玉ねぎドレッシング
4	株式会社キャセリンハウス	神戸市	緑茶アールグレイ、ほうじ茶アールグレイ
5	株式会社伍魚福	神戸市	いかなごのくぎ煮、ちりめん山椒
6	有限会社こんばす	神戸市	神戸牛加工品(ミートボール等)
7	印南養鶏農業協同組合	稻美町	県産鶏肉加工品
8	合名会社アリモト	加西市	山田錦せんべい
9	みのり農業協同組合	加東市	播州百日どり(銘柄鶏)の精肉
10	足立醸造株式会社	多可町	県産黒大豆醤油、県産大豆使用米麹味噌
11	みつばグループ	多可町	播州百日どり(銘柄鶏)の加工品
12	七代目 藤岡農場	多可町	黒ニンニク
13	東亜食品工業株式会社	姫路市	グルテンフリー国産米粉麺、HALAL乾麺
14	前原製粉株式会社	姫路市	県産大豆きな粉、県産もち米使用はりまのもち
15	有限会社ムッシュ	姫路市	アーモンドバター
16	明和株式会社	姫路市	手延べうどん、手延べ蕎麦、手延べ素麺
17	深山農園株式会社	相生市	県産しいたけ、県産きくらげ
18	株式会社マルト水産	相生市	播磨灘産蒸しかき、殻付き牡蠣生食用パック
19	大徳醤油株式会社	養父市	こうのとり醤油、ほたるいか魚醤
20	株式会社NOUEN	朝来市	岩津ねぎ及びその加工品、コシヒカリ
21	株式会社小田垣商店	篠山市	県産丹波黒大豆加工品(蒸し黒豆等)

22	巽養蜂園	洲本市	日本蜜蜂の生はちみつ、ナツツ漬け
23	株式会社浜田屋本店	洲本市	淡路島ソース、玉ねぎドレッシング、ジャム
24	株式会社善太	南あわじ市	淡路島玉ねぎ及びその加工品（スープ等）
25	株式会社多田フィロソフィ	南あわじ市	淡路島産の塩及び藻塩
26	株式会社鳴門千鳥本舗	南あわじ市	生のり佃煮、オニオンスパイス
27	株式会社八勝長谷製麺	南あわじ市	淡路島手延べ麺
28	株式会社今井ファーム	淡路市	淡路島玉ねぎ及びその加工品（スープ等）

（2）流通のプロ活用型

県産品の全国でのブランド化や販路開拓を図るため、豊富な営業経験等を有する「流通のプロ」の力を活用し、首都圏販路開拓に向けたセミナーを開催するとともに、首都圏での商談代行、売れる商品に必要な商品力の強化に向けた支援を実施した。

《参考》



ア 事前セミナー

- a 日 時 平成 30 年 5 月 23 日 (水)
- b 場 所 神戸市教育会館
- c 参加者 21 名
- d 内 容



事業応募者向け事前セミナー

講演「ひょうご五国のみぐみ 首都圏への販路開拓に向けて」

講師 (一社)全国スーパー・マーケット協会

調査役／販路開拓アドバイザー 小山 達生 氏

事例発表 「首都圏への販路開拓 岩津ねぎの魅力発信」

(株) NOUEN 堀米 祥平 氏

イ 個別相談及び商談代行

- a 期 間 平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月
- b 委託先 (一社)全国スーパー・マーケット協会
(担当：調査役／販路開拓アドバイザー 小山 達生 氏)
- c 参加事業者 16 社
(うち首都圏への商談代行実施は 9 社)



流通のプロからアドバイス
を受ける事業者

		企業・団体名	市町名	主な產品
前 期	1	株式会社河南勇商店	篠山市	山の芋加工品
	2	赤穂あらなみ塩株式会社	赤穂市	塩
	3	株式会社今井ファーム	淡路市	たまねぎ加工品
	4	有限会社こやま園	丹波市	なた豆茶
	5	有限会社花房商店	豊岡市	醤油、水産物糀漬
	6	笠形オーガニックファーマーズ	市川町	野菜加工品、納豆
	7	株式会社小田垣商店	篠山市	丹波黒大豆加工品
	8	株式会社 NOUEN	朝来市	岩津ねぎ加工品
	9	足立醸造株式会社	多可町	醤油
	10	有限会社環健社	神戸市	たまねぎ加工品
	11	北播磨特産鶏推進協議会	多可町	播州百日どり
	12	有限会社相沢食産	福崎町	黒豆納豆
	13	前川農産	赤穂市	餅
・後 期	14	兵庫県漁業協同組合連合会	明石市	水産物加工品
	15	七代目藤岡農場	多可町	黒にんにく
	16	丹波ひかみ農業協同組合	丹波市	小豆加工品

- d 商談数：延べ 74 商談（うち導入見込 15 件、導入検討 37 件）
※ 商談代行実施期間…前期：8～9月、後期：12～1月

ウ 実績報告会

- a 日 時 平成 31 年 2 月 27 日 (水) 14:00～16:15
b 場 所 神戸市教育会館
c 参加者 30 名
d 内容
① 講演 「2018 兵庫県産品セールスサポートから見えてきた首都圏展開の方向性」
(一社)全国スーパー・マーケット協会 販路開拓アドバイザー 小山 達生 氏
② 事例発表 「播州百日どりの販路拡大に向けての取組について」
JA みのり養鶏事業所 樋口 房夫 氏 (多可町)

(3) 首都圏向け兵庫県物産展の開催

ひょうご五国のめぐみ（農林水産物）の魅力を全国に発信するため、首都圏で物産展を開催した。

- ア 開催日時 平成 31 年 3 月 6 日 (水) 10:00～13:00
イ 場 所 東京都千代田区
ウ 協力団体 J A グループ兵庫、J F 兵庫漁連、神戸肉流通推進協議会、
兵庫県酒造組合連合会、あかし玉子焼ひろめ隊

エ 出展内容

- ・ 農産物：丹波黒大豆、やまのいも、レタス、コウノトリ育むお米 他
- ・ 畜産物：神戸ビーフ、播州百日鶏 他
- ・ 水産物：ベニズワイガニ、カキ、ちりめん、いかなごくぎ煮 他
- ・ 加工品：日本酒、丹波黒豆煮 他

5 県産農畜水産物ブランド認知度調査の結果

今後の販路開拓事業やプロモーション事業を進める上での参考とするため、改めて本県ブランド產品の首都圏・関西圏・兵庫県での認知度を調査した。

(1) 調査実施方法：LINE を通じたアンケート調査を実施

(2) サンプル数：1060 件（首都圏 530、兵庫県以外の関西圏 320、兵庫県 210）

(3) 設問例：

- ・黒豆の主な産地として思いつく地域（都道府県）と言えば。
- ・兵庫県が、ズワイガニの水揚げ全国 1 位であることを知っているか。等 24 間